



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和3年8月27日(金)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

F…First(最初に)A…Aid(手助けをする)S…Security(安全、治安を守る)T…Team(チーム)の頭文字を取ってFASTです。

校区の安全を守るために、多くの方々が見守り活動をしています。私も、K-9の活動については知りませんでした。今回の公演を聞いて、「子どもたちは地域で守る。子どもたちは地域の宝」という考えを再認識しました。

奄美・沖縄が世界自然遺産に 国内5件目

尾倉地区 青少年問題地域懇談会より

～警戒犬エールと共に地域社会を守る～

7月16日(金)尾倉地区 青少年問題地域懇談会が尾倉市民センターで行われました。今回は、NPO法人 K-9 First Aid Security Teamの代表 田頭 祥一 様、副代表の林 直宏 様を講師に迎え、「警戒犬エールと共に地域社会を守る」というテーマで講演をしていただきました。(もちろん、警戒犬エールも参加しました。)

主に、北九州市で活動するK-9 F.A.S.Tの活動は多岐に渡ります。近年増加する軽犯罪や殺傷事件を未然に防ぐため、警戒犬を同伴し繁華街などのパトロール活動を行うほか、急病や負傷者の応急救護を一次救命行為者として活動を行います。相棒のエールはジャーマンシェパードで、とても訓練されている、素晴らしい警戒犬です。

「警戒犬」というとあまり聞き慣れない言葉かもしれませんが、実は意外にもその歴史は古く、日本国内で言うと戦時中の日本軍には「伝令犬」、「運搬犬」、そしてこの警戒犬が人間の使役犬として使われていました。

当時はまだ今と違い、ペットの文化というよりは、使役獣としての考え方が強かったのですが、近年では警戒犬に限らず、警察犬や救助犬、軍用犬は「信頼できる相棒」として大切に扱われている国がほとんどです。

K-9 F.A.S.Tも、チームの決まりとして、

- 1.警戒犬は満10歳で現役を引退し、家庭犬としてその余生を穏やかに過ごす。
- 2.引退式、葬儀はメンバー全員で行うものとする。 となっています。

これは先進国では当たり前の行動であり、いかにK-9 F.A.S.Tが警戒犬を自分たちのチームの相棒として共にしているかが分かります。

ちなみにチーム名のK-9 F.A.S.Tの意味は、K-9…ラテン語で犬という意味です。英語では「canine」と書きますが、音に合わせて「K9」と当て字で書かれ、「犬」、総称して警戒犬という意味で用いられます。

また、F.A.S.Tの意味は、

